



第5回 Next Package 2022 出展 報告

11月24日に開催されたNext Package 2022に日本包装専士会ブースを出展しました。

一般社団法人 日本食品包装協会主催 Next Packageは2020年はCovid-19の流行で未開催、2021年はWeb展示会として2回開催されました。本年は3年ぶりの対面での開催となりました。

展示会は“人と技術の交流が未来を包む”の副題のもと、多くの企業が出展する中、当会も東京パックで披露した「2030年包装の未来予測」の再展示を行いました。



日本包装専士会パネル展示「2030年包装の未来予測」

コロナ禍での開催の為、入場時間を3区分に振り分けるなどの密を避ける対策を取っていましたが、久しぶりの対面の開催を待ち望んだ参加者が250人以上集まり、どの展示ブースにもぎわいを見せっていました。業界人だけの展示会の為、当会ブースも多くの方が立ち止まり、未来のサステイナブル包装について語り合いました。



<参加企業>

押尾産業㈱、共同印刷㈱、興人フィルム&ケミカルズ㈱、コンゴーテクノロジー㈱、サエスゲッターズS・P・A、四国化工機㈱、大日精化工業㈱、(株)武田産業、東洋インキ㈱、東洋製罐グループホールディングス㈱、(株)フクダ、藤森工業㈱、三笠産業㈱、(株)悠心、三井化学㈱、日本製紙㈱、味の素AGF㈱、キッコーマン食品㈱、キユーピー㈱、森永製菓㈱、雪印メグミルク㈱、理研ビタミン㈱、(株)ロッテ、日本食品包装協会、日本包装専士会

